

自由畫 共同 四回

お話をきゝて後に黒板なり畫用紙なりにお話のある場面
數種かゝせる。サルカニ合戦或はウラシマ太郎なご簡單
な繪卷物が出来るわけである。組で一つでもよいし又一
グループに一つ宛でもよい。

ぬりゑ ハネ 一回

實物のハネを見て幼児に隨意にぬらせる

製作 蝶 二回

蝶々の羽を奇麗な色でぬらせて、羽を動かす工夫をして
上下に動す。

第十四週

自由畫 毛筆

包紙なごのなるべく大きなものを用意して毛筆でかゝせ
る。この場合二三人つゝ交代です。

缺仕事 みかん

みかんの實物を用意してへたなごつけて切り紙にする。

年長組なれば幼児一人つゝ各兒にはらせる。

製作 ぎょうなす人形、クリスマスの家

人形がぎょうなすの舟に乗つてゐるところで動かすしか
けで人形だけ動く様につくる。クリスマスの家も動すしか
けでストーブの上にサンタクロースが上下するやうにつ
くる。前週の蝶々、ぎょうなす人形、クリスマスの家なご
皆人形、象の動かす工夫を利用してつくるのである。

第十五週

自由畫 二回

製作 かばん 二回

ラシヤ紙にて各種動く玩具のつくつたのをいれるカバン
をつくる。

ぬりゑ まゆ玉

まゆ玉の出来上りがあればこれを見てぬる。もし作つた
ものがない時は手本ぬりを見せてぬらせる。